

納入仕様書

Sensor Innovator
For Human & Future

raytron

USER ご承認欄

DEVICE NAME : 7 Segment Display

MODEL NAME : RS0312AR1-M

ISSUED DATE : Jun. 05. 2026

レイترون株式会社

承認

査閲

担当



レイترون株式会社

TEL : 050-3733-9511 FAX : 050-3733-9510

Rev 1.0

◆絶対最大定格

(Ta=25°C)

項目	記号	定格
許容損失	P_D	78 mW
ピーク順方向電流 (Duty 1/10 @1KHz)	$I_{F(PEAK)}$	90 mA
順方向電流	$I_{F(REC)}$	30 mA
逆方向電圧	V_R	5 V
動作温度	T_{OPR}	-40°C to 85°C
保存温度	T_{STG}	-40°C to 100°C
半田耐熱温度	T_{SOL}	Reflow 半田 : Max260°C /Max 10 sec.

◆電気的光学的特性

(Ta=25°C)

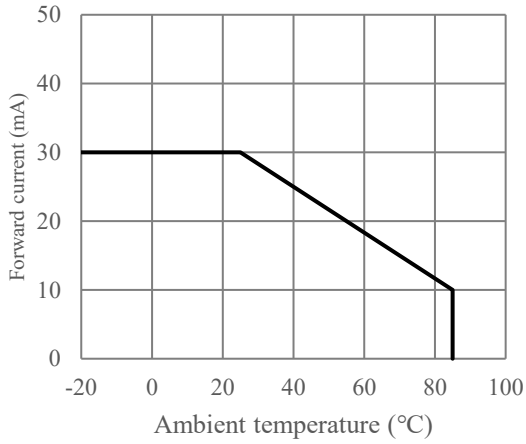
項目	記号	MIN	TYP	MAX	単位	条件
光度	I_V	10.0	20.0	-	mcd	$I_F=10mA$
ピーク波長	λ_P	-	650	-	nm	$I_F=10mA$
ドミナント波長	λ_D	-	640	-	nm	$I_F=10mA$
スペクトル半値幅	$\Delta \lambda$	-	20	-	nm	$I_F=10mA$
順方向電圧	V_F	-	1.8	2.4	V	$I_F=10mA$
逆方向電流	I_R	-	-	10	μA	$V_R=5V$
マッチング比	I_V-m	-	-	2:1	-	$I_F=1mA$

精度 ; 波長: $\pm 1nm$ / 光度: $\pm 10\%$ / 順方向電圧: $\pm 0.1V$

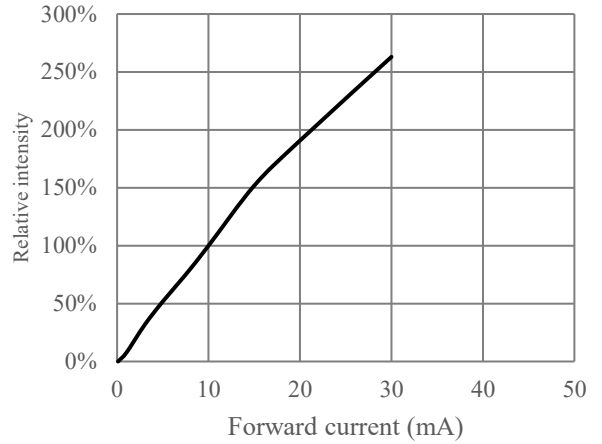
◆代表特性

※これらのグラフは代表特性であり特性を保証するものではありません

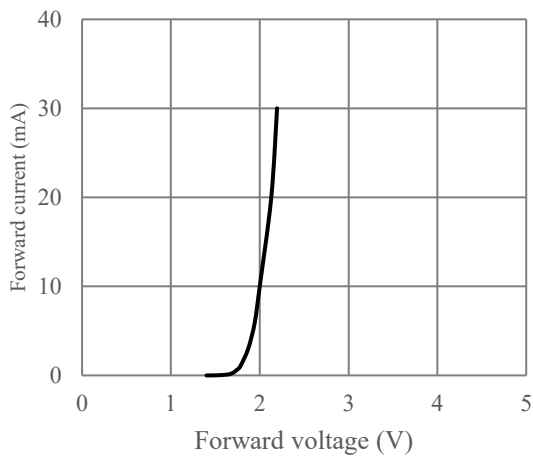
Current and Ambient temperature



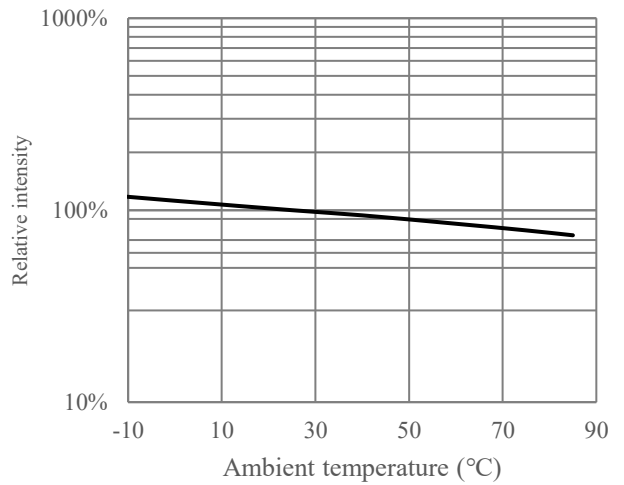
Relative intensity vs Current



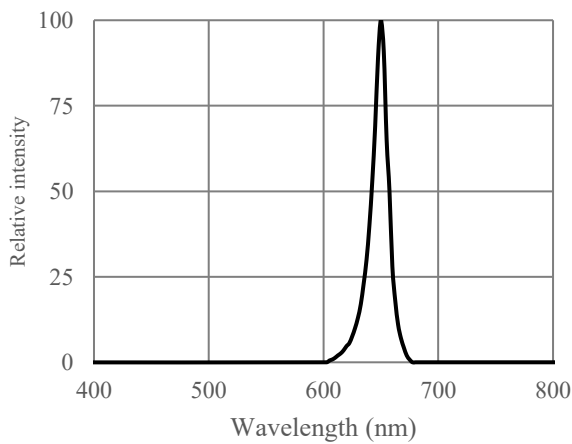
Voltage current relationship



Relative intensity vs Ambient temperature



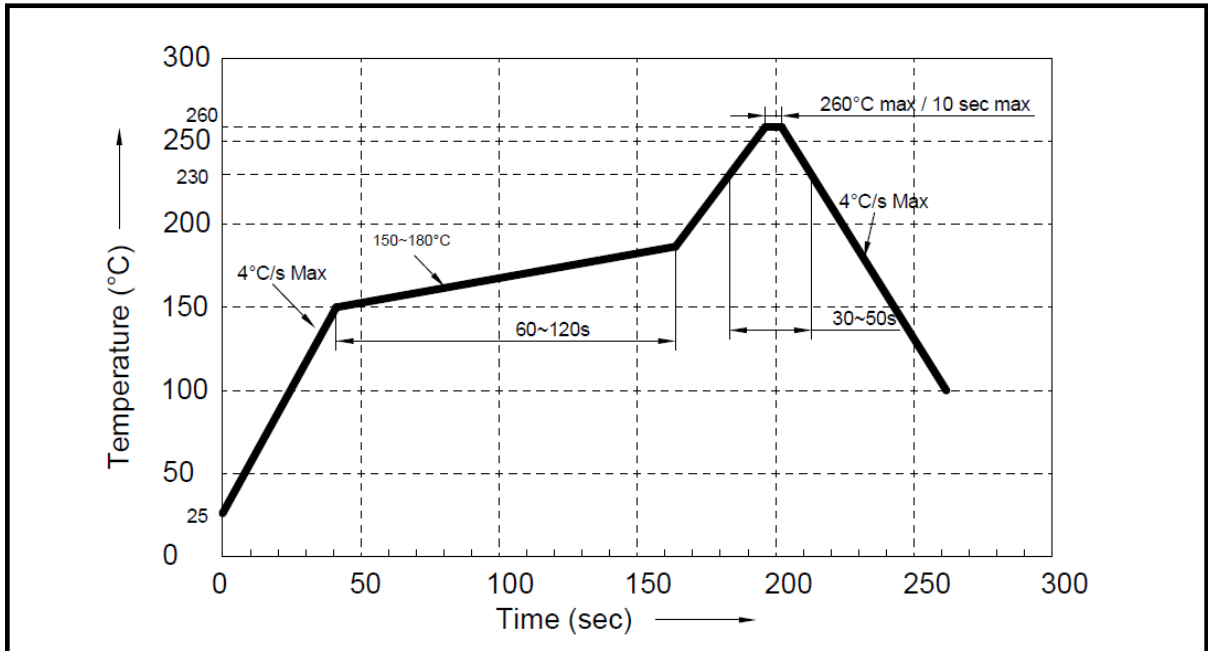
Relative intensity vs Wavelength



■ 実装時の注意

1 リフロー半田 推奨条件

- 適用半田 : 鉛フリー半田
- リフロー回数 : 2回以下



※リフローによる実装を推奨致します。他の方法での実装は製品に損傷を与える恐れがありますので推奨致しません。

※リフロー温度は260°Cを超えない様をお願い致します

推奨ピーク温度は255°C(±5°C)としております

※LEDが高温にさらされている間は、LEDに応力をかけないでください

※リフロー回数は最大2回としてください

手半田する場合は コテ先温度を350°C以下、3秒以内で行ってください

また、手半田は1回のみに行ってください

2 保管及びベーキング処理

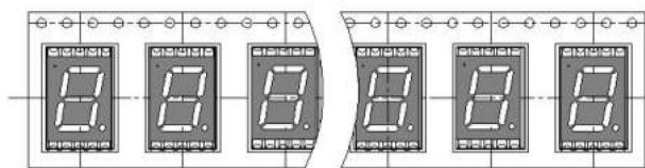
- 製品を使用する直前まで防湿袋を開封しないでください
- 防湿袋の保管は、温度10~30°C湿度60%RH 以下で行ってください
- 保管期限は1年で、それを超える場合は未開封でも使用する前に下記条件にてベーキング処理を施してください
- パッケージを開ける前に防湿袋の真空に空気漏れがないか確認してください
もしも空気漏れが発生している場合は、下記条件にてベーキング処理を施してください
- 開封後72時間を過ぎた場合は、下記条件にてベーキング処理を施してください

ベーキング条件

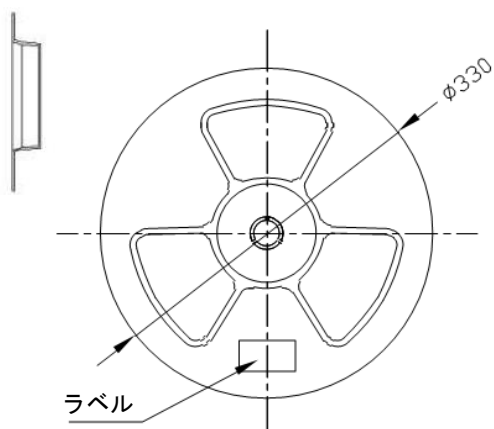
- ・ 65°C × 24 時間以上 (リール可) (2回まで)

◆ 梱包仕様

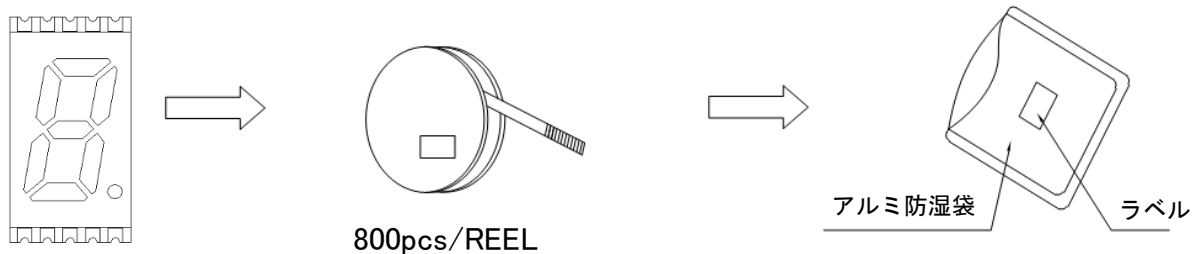
● テープ寸法



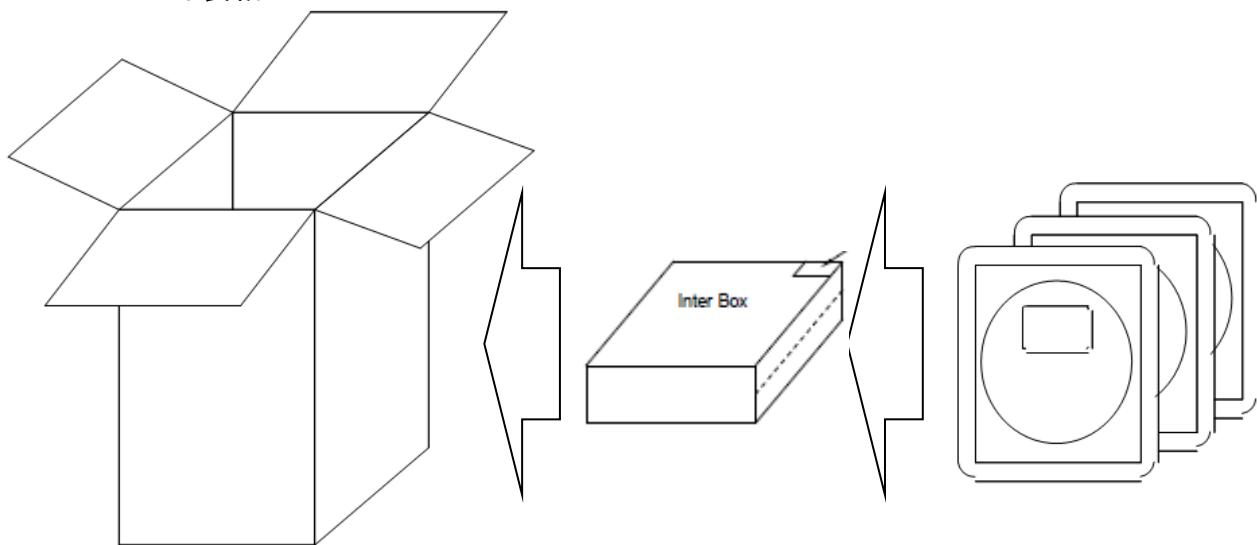
● リール寸法



● アルミ防湿袋にて梱包



● 外装箱



※ 数量が少ない場合はこの限りではありません

■ 環境資料

- この製品は RoHS2 (EU) 2015/863 に対応しております。

■ 品質保証

- 保証期間

納入後1年間

- 保証範囲

貴社検査工程において不具合が発生し、且つ不具合の原因が弊社の責にあると判断される場合は、代替品を納入するものと致します。

また、この不具合について両者協議を行った結果、LOT不良を引き起こす恐れがあると判断された場合はLOT全数の代替品を納入するものと致します。

■ その他

疑義事項が生じた場合は双方協議の上、誠意を持って問題の解決に当たる事とします。